

OU12(ジュニア)

I ミニ年代における育成の考え方

ゴールデンエージと言われる「個の力」を育成すべき大切な時期に、ミニオールスター大会がチーム力強化に偏った各代表チームにならないように、各地区の指導者へ意図を説明し、「個の強化の発表の場」となるようにする。

II エンデバー事業との関係性

「個の強化の発表の場」に結び付けるように、練習会でエンデバー講習会の内容を取り入れてもらう。また、プレイタイムの平均化なども考慮する。

III 新潟県ミニオールスター大会(仮称)に向けて

(U12・11・10カテゴリーが全国大会で活躍できる育成・強化を図る。)
各地域でU12練習会を実施する。

IV 平成29年度

1 各地域でU12練習会を実施する。

①地区割

ア 新潟市 ④ ()	新潟市協会
イ 長岡市 ② ()	長岡市協会
ウ 下越 ③ (新発田、村上、五泉)	新発田市・村上市・五泉市協会
エ 小千谷・十日町・魚沼 ①	小千谷市・十日町市・魚沼市・南魚沼市協会
オ 県央 ①	三条市・燕市協会
カ 柏崎 ①	柏崎市協会
キ 上越 ①	上越市・妙高市・糸魚川市協会
ク 佐渡 ①	佐渡市協会
合計 14	

②時期

- 6月 県ミニバスケットボール選抜優勝大会の地区予選会後、選考会を実施する。(1回目)
- 7月～3月 練習会を実施する。(月1回、計9回)
- 11月 県ミニバスケットボール大会の地区予選会後、選考会を実施する。(2回目)
- 3月 選抜の日(全国大会出場チームがJAS(B)と対戦)

V 平成30年度～

1 各地域でU12練習会を実施する。

①地区割(前年度と同じ予定)

②時期

- 4月～3月 練習会を実施する。(月1回、計12回)
- 6月 県ミニバスケットボール選抜優勝大会の地区予選会後、選考会を実施する。(1回目)
- 11月 県ミニバスケットボール大会の地区予選会後、選考会を実施する。(2回目)
- 1月 県ミニオールスター大会(仮称)
- 3月 選抜の日(選抜チームがJAS(B)と対戦)

2 新潟県ミニオールスター大会(仮称)を開催する。 平成31年1月(月末、14チーム)